

SDGsの進捗動向及び 国際会議等におけるシナジーの 議論について

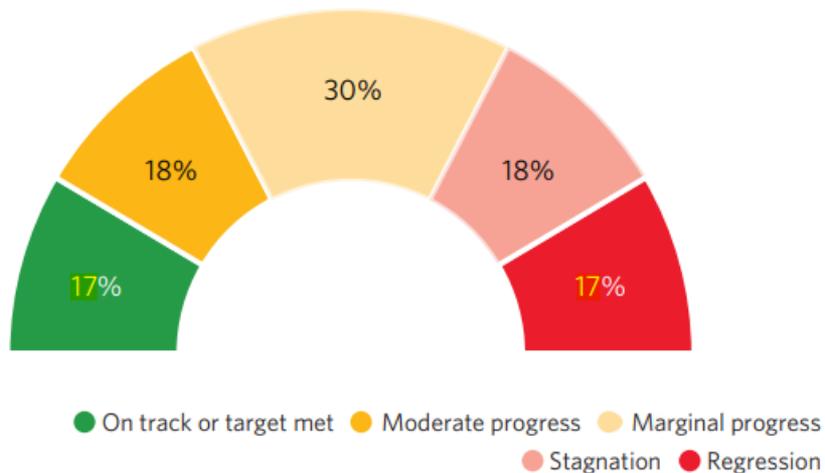


公益財団法人 地球環境戦略研究機関
サステナビリティ統合センター 福田 美紀

SDGsの進捗状況

世界はSDGsの約束を果たせなくなりつつある

Overall progress across targets based on 2015–2024 global aggregate data



- 「SDGs報告2024」：2030年までの中間地点を迎えた現在、達成への軌道に乗っているのはターゲットのうち約17%に留まる
- アジェンダ2030／パリ協定いずれも達成する軌道には乗っていない

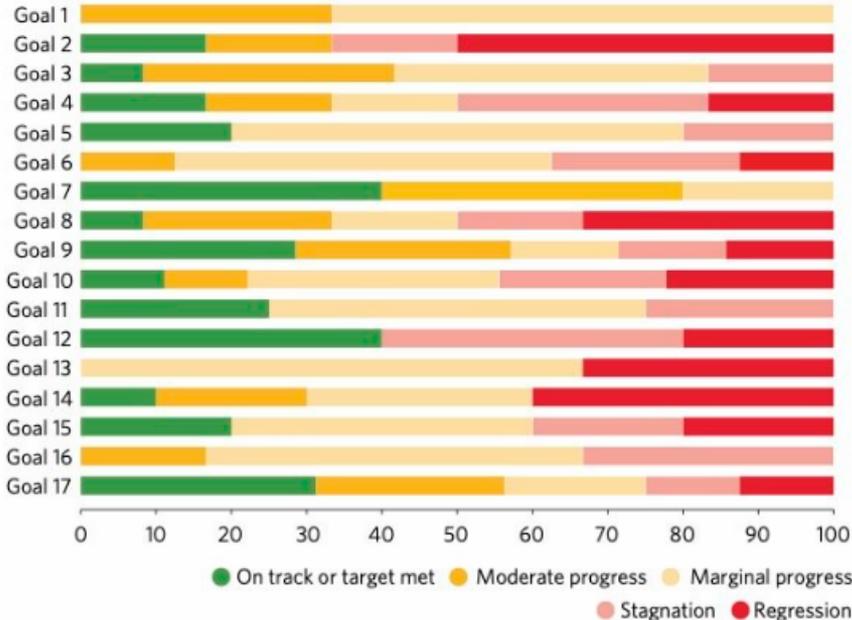
UNDESA (2024) “SDGs Report 2024”

<https://unstats.un.org/sdgs/report/2024/The-Sustainable-Development-Goals-Report-2024.pdf>

SDGsの進捗状況

軌道に乗っているターゲットは**5分の1**に満たない

Progress assessment for the 17 Goals based on assessed targets, by Goal (percentage)



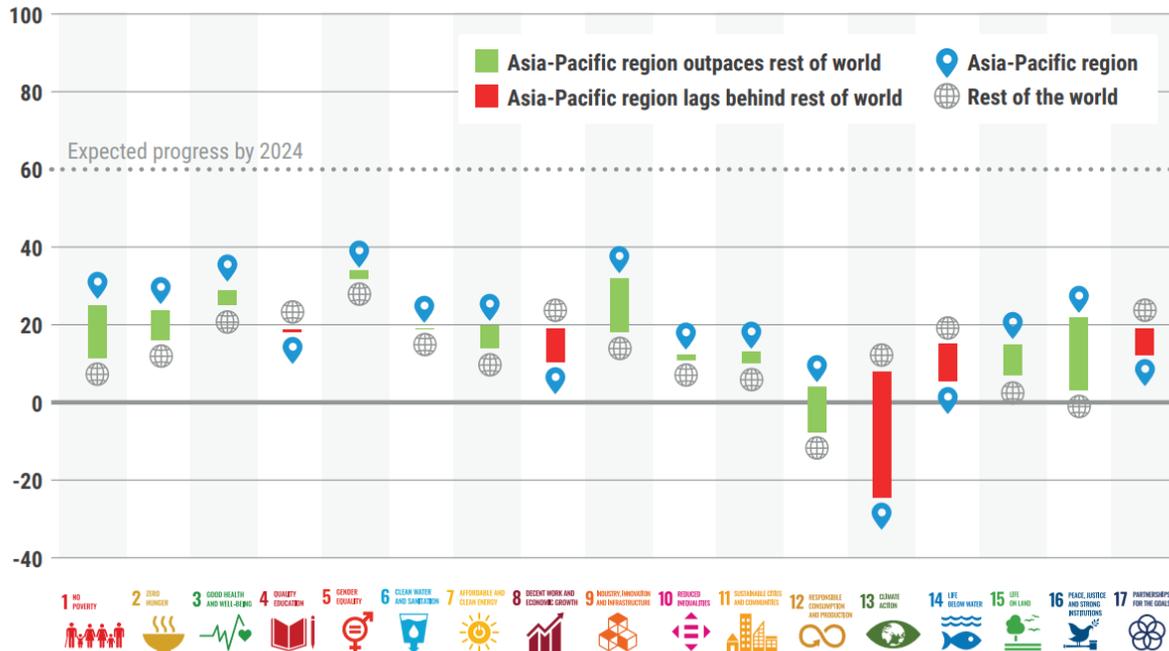
- 順調に進んでいる「緑」よりもピンク「停滞」や赤「後退」の方が目立つ
- 特に環境分野のゴール(6, 13, 14, 15)の進捗が芳しくない
- ハイレベル政治フォーラム(2024) 政治宣言にて相互関係、シナジー・トレードオフと政策の一貫性強化について言及

UNDESA (2024) “SDGs Report 2024”

<https://unstats.un.org/sdgs/report/2024/The-Sustainable-Development-Goals-Report-2024.pdf>

アジア太平洋地域におけるSDGsの進捗状況

Progress (percentage)



**ASIA AND THE PACIFIC
SDG PROGRESS REPORT**
Engaging communities to close the evidence gap
2025



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

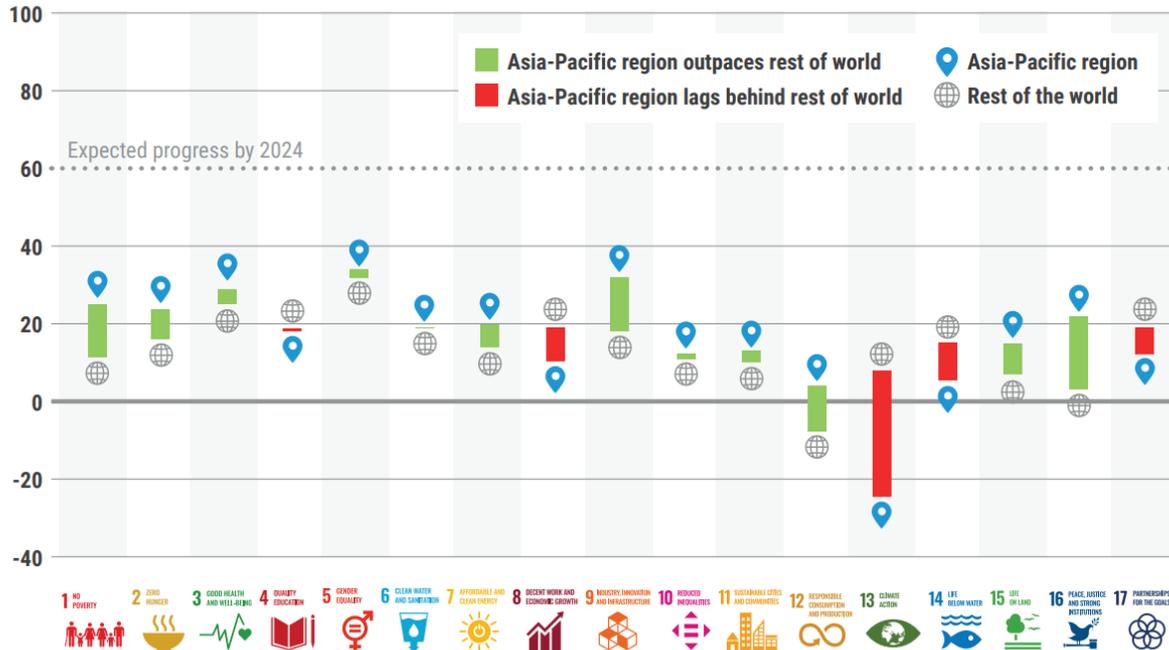
ESCAP

UNESCAP, “Asia and the Pacific SDGs Progress Report 2025”

<https://unescap.org/kp/2025/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2025>

アジア太平洋地域におけるSDGsの進捗状況

Progress (percentage)



気候変動目標 (SDG 13) を前進させ、経済・雇用機会 (SDG 8) を創出するには、**グリーン/ブルー・エコノミー** への移行が不可欠か。また、「公正な移行」の枠組も欠かせない。

UNESCAP, “Asia and the Pacific SDGs Progress Report 2025”
<https://unescap.org/kp/2025/asia-and-pacific-sdg-progress-report-2025>

国際会議における議論：国連未来サミット

2024年9月 於：アメリカ合衆国・ニューヨーク

以下の成果文書・付属文書が採択

成果文書

- 「未来のための協定 (Pact for the Future)」

付属文書

- 「グローバル・デジタル協定 (Global Digital Compact)」
- 「次世代のための宣言 (Declaration on Future Generation)」



国際会議における議論：国連未来サミット

2024年9月 於：アメリカ合衆国・ニューヨーク

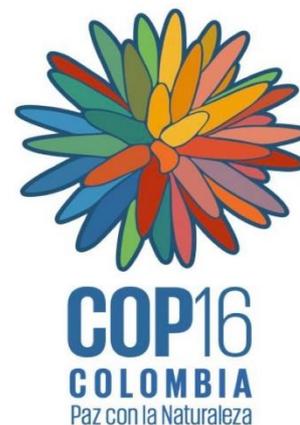
- 気候変動や生物多様性の損失、貧困撲滅や開発など**相互に関連する目標達成**のための国際金融アーキテクチャーの改革
- 紛争の深刻化を背景にした国連安全保障理事会の機能不全
- グローバル・ガバナンス改革による不均衡の是正、社会的包摂性（ユース・女性等）
- AI等技術革新で生じた新たな課題への対処



国際会議における議論：生物多様性条約第16回締約会議

2024年10～11月 於：コロンビア・カリ

- 本会議採択における気候と生物多様性の“シナジー”の言及
例) 生物多様性と気候変動に関する決定
(CBD/COP/DEC/16/22)
海洋、気候、生物多様性の関連性に言及。
特にCBD-COP16及びUNFCCC-COP29・COP30の
議長に対して、多国間協調の強化を呼びかける内容
- 生物多様性と健康、海洋・沿岸生物多様性保護と持続可能な利用、
能力構築・科学技術協力など
- そのほか、ハイレベル会合での「リオ三条約」間のシナジー、UNFCCC
COP28「気候、自然、人々に関する共同声明」への言及も



国際会議における議論：第5回気候変動とSDGsシナジー会議

2024年9月 於：ブラジル・リオデジャネイロ

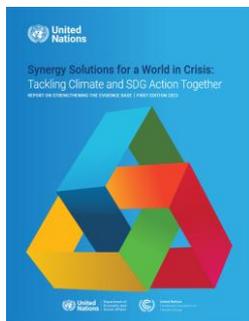


- G20議長国（2024年）COP30（2025年）を務めるブラジル政府がホスト。分断（サイロ）を解消し、公正な移行を確実にする“シナジー・アプローチ”の重視
- 政治的コミットメントの向上、政策の一貫性、報告・計画プロセスの統合
 - 国連総会、HLPF、COPs（気候変動・生物多様性・砂漠化対処）、UNEA-6
 - 自発的国家レビュー（VNR）、国が決定する貢献（NDC）、国別適応計画（NAP）、生物多様性国家戦略（NBSAP）、自発的国家レビュー（VNR）、防災計画等
- 行動のローカライズとコンテキスト化の重要性の指摘

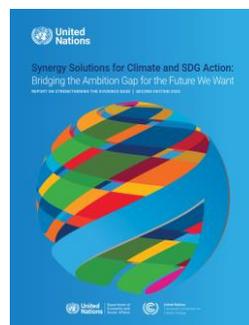
国際社会はシナジーに関するエビデンスを 政策や行動に転換しようとしている

- パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議
- 専門家グループによるグローバルシナジーレポート
- シナジーに関するUNEA6決議
「シナジー・協力・連携の国際環境条約及び他の関連環境文書の国内実施における促進に関する決議」

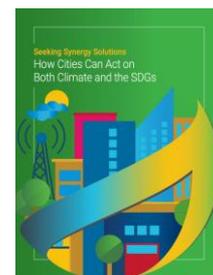
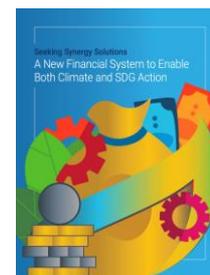
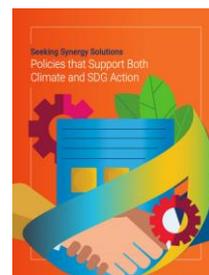
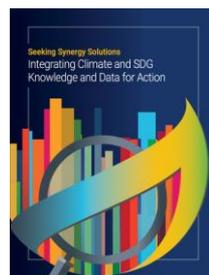
第1回	2019年4月	コペンハーゲン
第2回	2020年5~6月	オンライン
第3回	2022年7月	東京
第4回	2023年7月	ニューヨーク
第5回	2024年9月	リオデジャネイロ
第6回	2025年5月(予定)	コペンハーゲン



2023年 第1次報告書



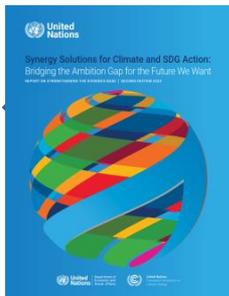
2024年 第2次報告書と4つのテーマ別報告書(知識とデータ、政策枠組、ファイナンス、都市)



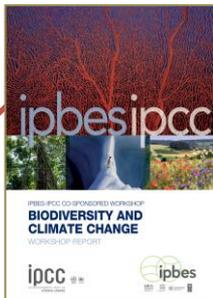
シナジーのエビデンスの増加:

統合的かつ地域の文脈を踏まえたアプローチが求められる

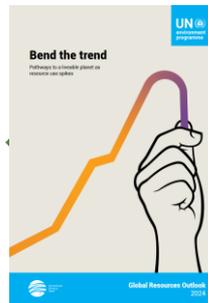
シナジーに関する
グローバルレポート



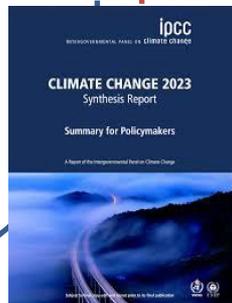
生物多様性と気候変動
IPBES-IPCC合同ワークショップ報告書



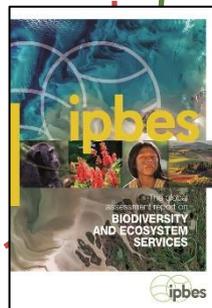
地球資源概況2024



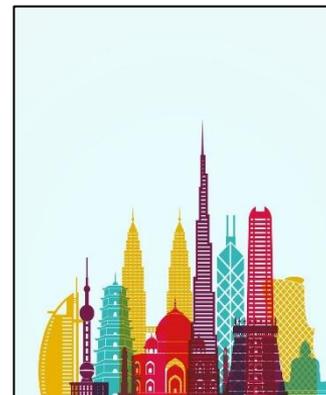
GSDR 2023



IPCC AR6 統合報告書



IPBES 地球規模評価報告書



アジア太平洋シナジーレポート
2026年刊行予定 ※イメージ

シナジー好事例の収集と発信に向けて

- 下記ウェブページにて収集・発信開始

<https://sites.google.com/iges.or.jp/synergy-case-studies/home>

- アジア太平洋シナジーレポート特設サイトも
近日中に開設予定。



SDGs Synergy Case Studies Collection

SDGs Synergy Case Studies Collection

ABOUT THE PROJECT

Welcome to this global knowledge-sharing initiative! As the world faces increasingly complex challenges, there is growing recognition that synergistic approaches are essential for addressing the triple planetary crisis (climate change, biodiversity loss, and pollution) while advancing the Sustainable Development Goals (SDGs).

This database, managed by the Institute for Global Environmental Strategies (IGES), serves as a platform to collect and share successful cases of synergistic solutions from Asia-Pacific and beyond. Building upon insights from the Global Synergy Reports (2023-2024) and thematic reports on climate and SDG synergies, we have developed a standardized format to make these cases more accessible and actionable for policymakers and practitioners.

We invite you to contribute your experiences and success stories! Whether you have implemented or been involved in projects that demonstrate positive synergies between environmental action and sustainable development, your insights are valuable. By sharing your case studies through this common format, you can help others learn from your experiences and inspire more integrated approaches to global challenges.

Join us in building this collaborative knowledge base for a more sustainable future.

環境省・(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費
(JPMEERF20241005)により作成しています。

Thank You!

